

公益財団法人 全国商業高等学校協会主催・文部科学省後援

第63回 ビジネス文書実務検定試験 (1. 11. 24)

第4級

速度部門問題

(制限時間10分)

試験委員の指示があるまで、下の事項を読みなさい。

〔書式設定〕

- 1行の文字数を30字に設定すること。
- プロポーショナルフォントは使用しないこと。

〔注意事項〕

1. ヘッダーに左寄せで受験級、試験場校名、受験番号を入力すること。
2. 問題のとおり、すべて全角文字で入力すること。
3. 長音は必ず長音記号を用いること。
4. 入力したものの訂正や、適語の選択などの操作は、制限時間内に行うこと。
5. 問題は、文の区切りに句読点を用いているが、句点に代えてピリオドを、読点に代えてコンマを使用することができる。ただし、句点とピリオド、あるいは、読点とコンマを混用することはできない。混用した場合はエラーとする。
6. 時間が余っても、問題文を繰り返し入力しないこと。

受験番号

第63回 ビジネス文書実務検定試験 (1. 11. 24)

第4級 速度部門問題 (制限時間10分)

若い世代を中心に、タピオカ入りの飲み物が流行している。イモ	30
の一種が原料である粒々が入っており、その見た目がかわいらしい	60
と評判だ。しかし、歩きながら飲む人が多いことで、容器の捨て方	90
が問題になっている。	101
それは、中身が残ったまま、歩道や公園などに放置されてしまう	131
ことである。対策としてある地域では、どの店の容器でも捨てられ	161
る専用のごみ箱を設置した。これをきっかけに、問題の解決を意識	191
する人が増加していくことを期待したい。	210